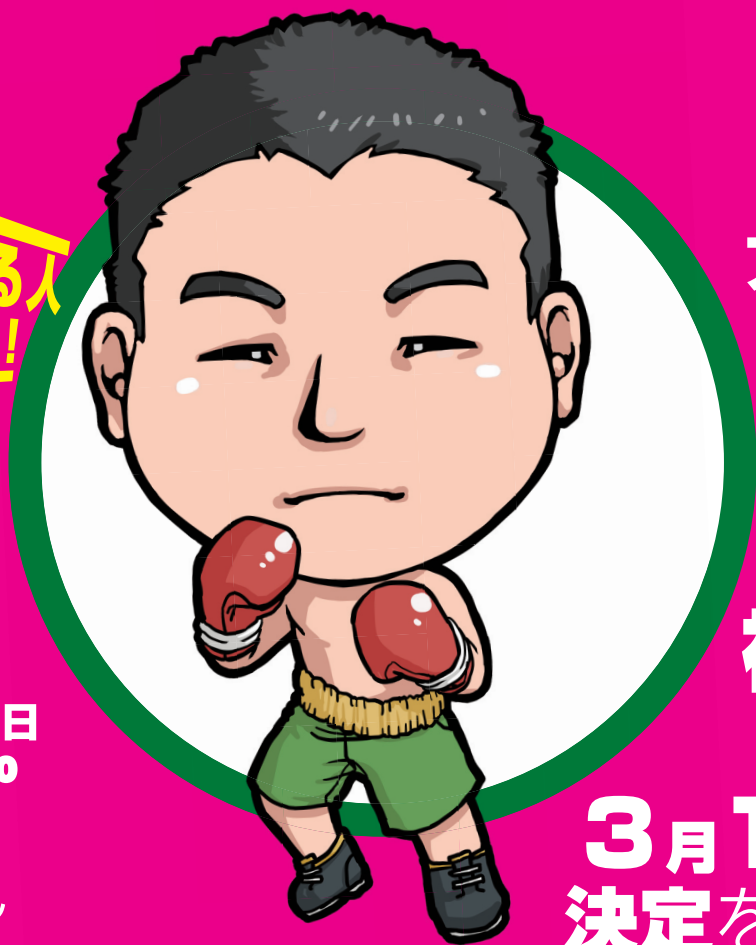


# 袴田さん 応援大会

応援する人  
集まれっ!



大会開催は決定後の週末

**3.19** 日曜日  
午後 1:30 ~ 4:00

日本の司法の  
問題点を共有し

袴田さんに真の自由を  
司法の未来に希望を

アクトシティ

研修交流センター  
62 研修交流室  
JR 浜松駅徒歩8分  
(浜松市楽器博物館6階)

ご入場料 **500円**  
受付でお支払いください

袴田事件  
東京高裁が

**3月13日(月)**に  
決定を下します

それは日本の司法が裁かれる日

開会 弁護団報告+袴田さん応援宣言

第一部 講演+激論《日本の司法が裁かれる日》

講師・ファシリテーター 望月衣塑子 記者(東京新聞:映画《i-新聞記者ドキュメント-》主演など)  
激論パネリスト 元裁判官・元検察官・弁護士・刑法学者「法のプロフェッショナル」が参集

第二部 応援メッセージ+ご挨拶

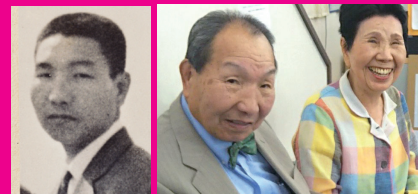
議員・法曹関係者・人権団体・プロボクシング協会・えん罪被害者などからの応援メッセージ  
袴田巖さん・ひで子さん(姉) からお挨拶

主催: 袴田さん支援クラブ / 袴田巖さんを救済する清水・静岡市民の会 / 袴田巖さんを救済する静岡県民の会  
協賛: 日本プロボクシング協会袴田支援委員会 / 日本国民救援会静岡県本部・同中央本部  
無実の死刑囚・袴田巖さんを救う会 / 浜松袴田巖さんを救う市民の会 / アムネスティ・インターナショナル日本

お問い合わせ: 袴田さん支援クラブ・清水 090-3938-3875・info@free-iwao.com



「事件」発生・逮捕から間もなく57年……  
日本の司法に正義と良識があるのか、裁かれる日が迫る



袴田巖さん(左:事件当時・右:近影)と姉ひで子さん

# 袴田さん

# 応援大会

応援する人  
集まれっ!



東京高裁が3月13日月曜日に  
再審開始か否か決定を下します

その如何によって日本の司法が裁かれる日となります。正義や良識があれば「再審開始（裁判のやり直し）」です。そうであっても、袴田さんの奪われた半世紀余は戻りません。それでも、心を深く蝕まれた無実の人に、今すぐ真の自由をもたらすのが良心のはたらきはず。また、開始決定が下されても、検察官の不服申立があれば、結局延長戦に。3月13日は、日本の司法がいわば、歴史の法廷に立たされる日なのです。

3.19  
日曜日  
午後 1:30  
～ 4:00

アクトシティ

研修交流センター  
62 研修交流室  
JR 浜松駅徒歩8分  
(浜松市楽器博物館の6階)

ご入場料 500 円 (受付でお支払いください)

同時ネット中継も実施!

[www.free-iwao.com](http://www.free-iwao.com)

袴田さん支援クラブ  
で検索



開会 弁護団報告+袴田さん応援宣言

## 第1部 講演+激論 《日本の司法が裁かれる日》

講師・ファシリテーター 望月衣塑子 記者(東京新聞:映画『新聞記者』主演など)

激論パネリスト 元裁判官・元検察官・弁護士・刑法学者 司法のプロフェッショナル

## 第2部 応援メッセージ+ご挨拶

議員・法曹関係者・人権団体・プロボクシング協会・えん罪被害者 などからの応援メッセージ

袴田巖さん・袴田ひで子さん(姉) からお挨拶

※出演者などは予告なく変更になる場合があります

## 望月衣塑子が訊く!

首相官邸を震撼させ、官房長官を憤らせる容赦ない取材力・ツッコみ力で知られる「ザ・新聞記者」望月衣塑子さんが袴田事件と司法の問題について鋭く訊きます。対するは、元裁判官・元検察官・弁護士・刑法学者という司法の裏を知り尽くしたプロフェッショナル。日本の司法の明日のために大いにツッコみ、語っていただきます。



望月衣塑子 Mochoduki Isoko

東京新聞社会部記者。千葉、神奈川、埼玉の県警、東京地検特捜部などを担当し、2017年から菅官房長官(当時)の会見に出席し、鋭い質問で注目される。自身の著書『新聞記者』が映画化され、日本アカデミー賞の主要3部門を受賞。安保、軍拡、原発、教育、女性問題など幅広い分野で活躍し。著書は『武器輸出と日本企業』『報道現場』共著に『日本解体論』。

元  
検察官



市川 寛 Ichikawa Hiroshi 元検察官・弁護士  
検事を辞し、人権を守ることに半生を捧ぐ

佐賀地方検察庁在職時、農協背任事件でえん罪を生んだ経験が法廷で自ら証言し辞職。捜査機関の「罪」に光をあてた。現在、華鼎(かなえ)国際法律事務所所属。著書に『検事失格』(新潮文庫)、『ナリ検』(日本評論社)など。

弁護士



角替清美 Tsunogae Kiyomi 弁護士・袴田弁護団  
日米の資格を持つ国際派「お母さん弁護士」

袴田裁判の再審請求審では、「DNA型鑑定」による再審開始活動を牽引。近年、米カリフォルニア州の弁護士資格も得た「バイリンガルお母さん」弁護士で、海外の専門家との協働でも活躍。セラ法律事務所。

弁護士



間 光洋 Hazama Mitsuhiro 弁護士・袴田弁護団  
袴田裁判の最前線、「血痕の色」の謎を究明

第二次再審請求で常に焦点となっている「5点の衣類の血痕の色」。この問題の究明に取り組み、最前線で奮闘。「最高裁の宿題」への満額解答を得て、広める任務にも。弁護団の若手の柱の一人。日出町法律事務所。

元  
裁判官



水野智幸 Mizuno Tomoyuki 元裁判官・刑法学者  
人権擁護の誓としての「司法のあり方」を追求

法政大学大学院教授・弁護士(袴田弁護団)。四半世紀の裁判官歴で、事件を直視し、異例の数多い無罪判決を書いた。後進の指導にあたりつつ、朝日新聞での解説やテレビドラマ『イチケイのカラス』の監修などでも活躍。

法学者



宮本弘典 Miyamoto Hironori 刑法学者

刑法の根源を問い、日本司法の闇に斬り込む

関東学院大学教授。自称「空気を読めない(読まない)法学者」。専門は刑法・刑法史。主な著書に『刑罰権イデオロギーの位相と古層』(社会評論社)、『冤罪・福岡事件とどなった死刑囚の叫び』(共著 現代人文社)など。

しかし、この国の司法をほんとうに変えられるのは  
私たち市民の声しかありません。まず、真実を知ってください。

主催: 袴田さん支援クラブ / 袴田巖さんを救済する清水・静岡市民の会 / 袴田巖さんを救済する静岡県民の会  
協賛: 日本プロボクシング協会袴田支援委員会 / 日本国民救援会静岡県本部・同中央本部 / 無実の死刑囚・袴田巖さんを救う会  
浜松袴田巖さんを救う市民の会 / アムネスティ・インターナショナル日本

お問い合わせ: 袴田さん支援クラブ・清水 090-3938-3875・[info@free-iwao.com](mailto:info@free-iwao.com)

袴田  
チャンネル  
YouTube

